

II. N N D E N — Neutron Nuclear Data Evaluation Newsletter についてのアナウンス

西村和明(原研)

OECD諸国における評価活動を要約した「中性子核データ評価のニュースレター」が、サクレ一のRibon氏のところでPhoto copy印刷で編集され、4ヶ月毎に関係者に配布されている。今年の7月1日の№1につづいて、11月1日の№2が最近核データ研に7部送られてきた。ニュースレター発行の趣旨は、

- (1) 特定の核種に関する評価の仕事
- (2) データの取扱い、および断面積の計算のためのコードの開発

に関する非公式な情報交換を評価者の間で行なうことにある。

内容は以下の項目について書かれている。

1. 評価者の氏名、住所、電話番号
2. 最近完成した仕事および出版物
3. 進行中の仕事
4. 近い将来(4ヶ月以内)に発足する仕事
5. 核データファイルの処理、核データの解析、核モデルの計算などのためのコンピュータプログラム

№2のニュースは、フランス、ドイツ、イタリー、日本、スウェーデン、イギリス、アメリカの7ヶ国から提供された。核種(断面積のタイプ、エネルギー領域を含む)毎に、a) 最近出版されたもの、b) 進行中のもの、c) 近い将来計画されているものに分類され、表の形に要約されているので、なかなか便利である。

このニュースレターに興味のある方、また評価に関係した仕事をされている方は、核データ研究室まで御連絡下さい。ちなみに次号(3月1日発行)の原稿締切は来年の2月15日なので、材料をお持ちの方は間に合うように当方までお知らせ下さい。